

第4回

タイムリミットはあと7年

いま、わたしたちにできること



気候変動の問題は先の話だと思いませんか？私たちがこのままCO2を排出し続けると、約7年後*には、地球の平均気温が+1.5℃を超え気候変動のリスクがさらに高まると言われています。

徐々に進行していく様々な環境問題に対して、私たちにできることは何でしょうか。ドイツから日本へ留学し、日本で働きながら環境活動に取り組んでいるカトリン・フंकさんに、活動のきっかけや思い、ドイツと日本の違いなどについて伺い、私たちにできることについて一緒に考えてみませんか。

※IPCC 報告書データをもとにドイツの「気候変動に関するメルカトル研究所（MCC）」が公開しているデータによる

2021

11/26 金

19:00~20:30

参加無料

講師 **カトリン・フंक氏**（環境活動家・日本特殊陶業株式会社）

ドイツ出身、名古屋在住。高校時代ホームステイで日本を訪れ日本好きに。大学でも1年間日本へ留学後、名古屋の企業へ就職。日常生活でのゴミ問題を意識したことから環境活動を開始。現在、企業のサステナビリティ推進部に所属し、SDGs等に関する社員教育・情報発信に携わりながら、日曜日に集まってゴミ拾いをする「Sunday Pick Me Up」「ヴィーガンイベント」「メディアリテラシーのワークショップ」気候変動対策を求める活動「Fridays for Future」「DIY イベント」など、楽しみながら環境について考えられるものを定期的に主催している。現在、NPO 法人設立に向け準備中。



会場

奈良教育大学 次世代教員養成センター 2号館 多目的ホール
ZOOM によるオンライン配信の同時開催（会場定員：50名）

申込

QRコードもしくはURLからお申し込みください。
https://jisedai.nara-edu.ac.jp/open/netcommons/htdocs/?page_id=748



問合せ

奈良教育大学 教育研究支援課 ESD 事務担当（葉草・西田）

TEL：0742-27-9367 / FAX：0742-27-9147 E-mail：k-soumu@nara-edu.ac.jp
近畿 ESD コンソーシアム HP：https://kinkiesd.xsrv.jp/